

わくわく図書館講座

輝元の地名広島命名について

地名「広島」の由来については幾つか説がありますが、広島城の築入れの際に毛利輝元が毛利氏の祖・大江広元の「広」と城地選定に貢献した家臣・福島元長の「島」を組み合わせて名付けたとの説がよく知られています。今回の講座では、この説が成立した背景について考えてみたいと思います。

◆日時◆

平成28年10月22日(土)

10:00～12:00

◆場所◆東区民文化センター3階中会議室

◆講師◆

広島市郷土資料館 主任学芸員 篠原達也氏

◆定員◆ 40名(要申込・先着順)

◆申込◆ 平成28年10月1日(土)午前9時から
東区図書館へ来館か電話で

◆主催◆ 公益財団法人広島市文化財団 広島市立東区図書館

【申込・問い合わせ先】
広島市立東区図書館
広島市東区東蟹屋町10番31号
☎082-262-5522

【10月の休館日】
毎週月曜日(10日を除く)、11日(火)

